



設置ガイド（設置業者様向け）

ネットワークカメラ（AC アダプター & PoE 給電タイプ）

品番 **BB-HCM547** **屋外設置タイプ**

本ガイドをお読みいただく前に、「取扱説明書（ご使用の前に）」を必ずお読みください。

【はじめに】

- 設置は、「かんたんガイド」に従ってカメラの接続・設定をしたあとに行ってください。
- 設置に必要な付属品は「取扱説明書（ご使用の前に）」を参照ください。

【設置について】

- 正しく設置されなかった場合などの製品の故障および事故について当社は、その責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 設置終了後は、必ず本ガイドをお客様にお渡しください。

【本ガイドで使用しているマークについて】

- **お願い** … 操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項を記載しています。






【プライバシー・肖像権について】

カメラの設置や利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー（マイクで拾われる音声に対するプライバシーを含む）、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

【表記について】

- 本ガイドでは、「ネットワークカメラ」を「カメラ」と表記しています。
- 本ガイドでは、「SD メモリーカード」と「SDHC メモリーカード」を総称して、「SD メモリーカード」と表記しています。

警告		注意		
<p>設置・配線工事の際の壁や天井への穴あけや、ケーブルを固定する際は、屋内配線・屋内配管を傷つけない</p> <p> 漏電・感電・火災などの原因になります。</p> <p>禁止</p>	<p>電源工事は、電気設備技術基準や内線規程に従い安全・確実に行う</p> <p> 誤った電源工事は感電や火災の原因になります。</p> <p>● 電源工事は、電気工事士のたが行ってください。</p>	<p>AC アダプター※¹ のコードやケーブルの接続時は、インナーカバー、防水スポンジ、防水キャップ、自己融着テープで防水処理を行う</p> <p> 機器の故障の原因になることがあります。</p>	<p>強度の弱い天井には取り付けない</p> <p> 落下して、けがの原因になることがあります。</p> <p>禁止</p> <p>● 取り付けるときは、本体を十分に支えられ、振動がなく強度のある天井に確実に取り付けてください。</p>	<p>安全ワイヤーを必ず取り付け</p> <p> 落下して、けがの原因になることがあります。</p>

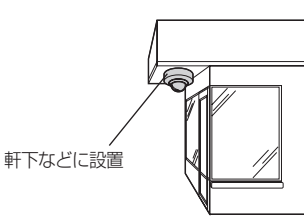
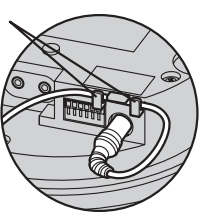
※ 1: AC アダプター給電の場合のみ

カメラを設置する

ケーブル類（AC アダプターのコード、イーサネットケーブルなど）の取り回しかたには、天井にケーブル用の穴をあけて配線する方法と、天井に穴をあけずに配線する方法があります。どちらかの方法で配線してください。

お願い

- 付属のねじ C は、木質の天井用です。木質の天井以外に取り付ける場合は、天井の材質に合ったねじを使用してください。
- 付属のねじ C を使う場合は、カメラの自重で落ちることのないように、厚さが 25 mm 以上ある木材の部分または梁があるところに取り付けてください。厚さが 25 mm 以上ない、または梁がない場合は、天井の裏側に当板を使うなどしてください。
- 取り付け場所のねじ引抜強度は、1 本あたり 294 N (30 kgf) 以上必要です。
- 天井の材質がモルタルやコンクリートの場合は、2 ページ「天井の材質がモルタルやコンクリートのとき」を参照してください。
- 水平な天井に取り付けてください。（15 度以上の傾斜があるところでは、使用できません。）
- SD メモリーカードを取り出す場合は天井取付カバーを取りはずす必要があります。
- カメラを設置するときは、AC アダプターのコードをフックにかけて配線を整理してください。



AC アダプター用フック

軒下などに設置

- 本製品は、軒下など直射日光や風雨が直接あたりにくい場所に設置してください。海岸の近くや直接潮風が当たる場所、温泉地の硫黄環境への設置は避けてください。（塩害などにより製品寿命が短くなることがあります。）
- 設置の際に、レンズカバーに手を触れないでください。指紋がつくと、ピントが合いにくくなる原因となります。触れたときは、柔らかい乾いた布でふいてください。
- 落下防止のため、安全ワイヤーを必ず取り付けてください。
- 天井に穴をあけずに配線したいときは、本製品近くに屋外用の電源ボックスを設置して付属の AC アダプターをその中に入れて、防水処理を行ったうえ、使用してください。（AC アダプターの使用可能範囲は温度：－ 20℃～ 50℃、湿度：20%～ 90%（結露なきこと）です。）※電源ボックス設置については、配線工事業者へご相談ください。
- 天井に穴をあけずに配線したいときは、AC アダプターのコード、AC コード、イーサネットケーブルなどは、PF 管または電線管などを使用し、防水処理を行ってください。防水処理の詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト（<http://panasonic.biz/netsys/netwcam/support/>）を参照してください。
- 土中配線、空中配線はしないでください。（本製品および本製品を接続するハブなどに雷などの影響を受けることがあります。）

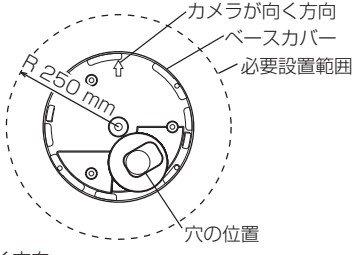
実際にパソコン画面に表示された画像を確認しながら、カメラの適切な設置場所・向きを調整してください。

PQQX16395WA KK0608CM3020

天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき

1 天井にベースカバーをあてて、ケーブル類を通す穴をあける

穴の位置は穴の中心より 45 mm の範囲に段差、溝がない平面の天井に取り付けてください。平面でない場合は、天井とベースカバーの穴にすき間ができないように防水処理をしてください。



カメラが向く方向

ベースカバー

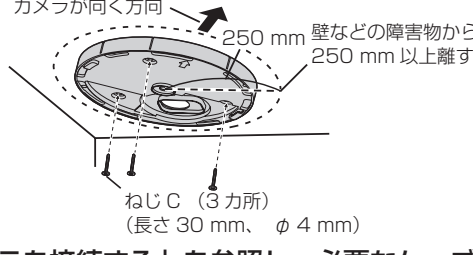
必要設置範囲

穴の位置

2 ねじ C でベースカバーを天井に取り付ける

● 壁などの障害物が、ベースカバーの中心部より 250 mm 以上離れたところに取り付けてください。

● ねじ C は、木質の天井用です。木質の天井以外に取り付ける場合は、天井の材質に合ったねじを使用してください。



カメラが向く方向

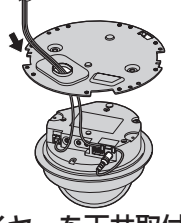
250 mm

壁などの障害物から 250 mm 以上離す

ねじ C（3 カ所）（長さ 30 mm、φ 4 mm）

3 「かんたんガイド」の Step2「カメラを接続する」を参照し、必要なケーブル類をカメラに接続する

ケーブル類を天井取付金具の穴に通して、カメラに接続してください。



4 カメラ底面に天井取付金具を取り付け、安全ワイヤーを天井取付金具の穴に通す

① カメラのインジケーターが天井取付金具の矢印の方向に合うように、カメラ底面の突起部に天井取付金具の突起部を合わせて、ねじ A で確実に取り付ける（推奨トルク 1.3 N・m {13.3 kgf・cm}）

② 安全ワイヤーをねじ B とワッシャー B で取り付け、天井取付金具の穴（1 カ所）に通す（推奨トルク 0.8 N・m {8.2 kgf・cm}）



ねじ A（2 カ所）

突起部（2 カ所）の位置を合わせる

天井取付金具の矢印

カメラのインジケーター

< 下からみた図 >

ねじ B

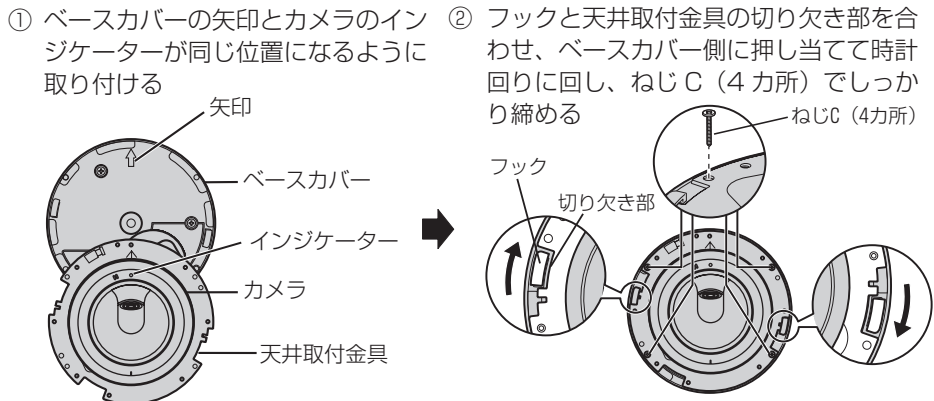
ワッシャー B（穴径 φ 3 mm）

● レンズカバーにキズをつけないように取り付けてください。

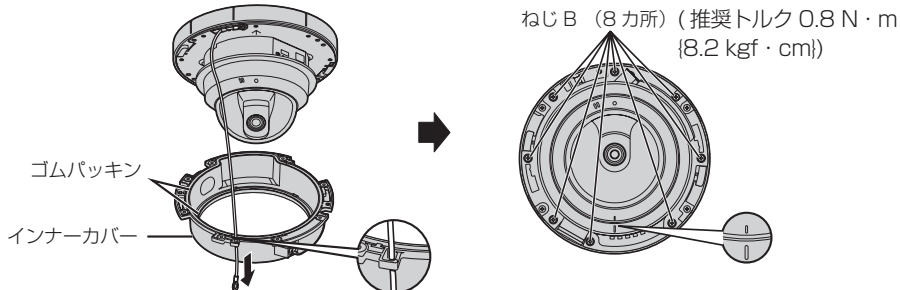
© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2007

5 天井取付金具を、天井に付けておいたベースカバーに取り付け、しっかりと固定する

- ねじ C は、木質の天井用です。木質の天井以外に取り付ける場合は、天井の材質に合ったねじを使用してください。

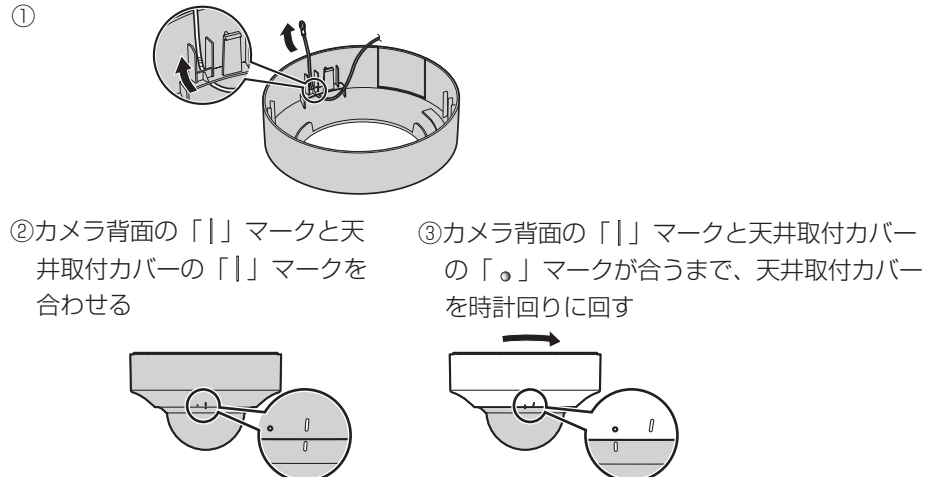


6 インナーカバーに安全ワイヤーを通して、カメラ背面の「|」マークにインナーカバーの「|」マークを合わせて、インナーカバーをねじ B で天井取付金具に取り付ける



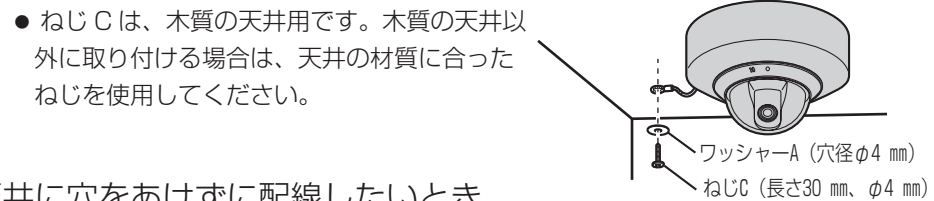
- 取り付けの際にインナーカバーのゴムパッキン (2 個) が溝にきちんとはまり、ごみなどが付着していないことを確認してください。
- ケーブル類をインナーカバーにはさみこまないように注意してください。

7 天井取付カバーに安全ワイヤーを通し、カメラに取り付ける



- ケーブル類をはさみこまないように注意してください。
- 天井取付カバーをはずすときは、上記の手順を逆行してください。

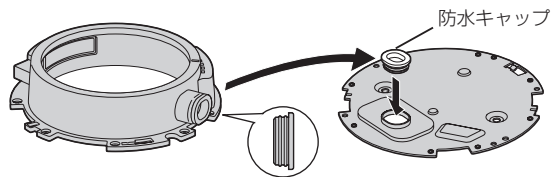
8 安全ワイヤーをたるませて、本体の後方にねじ C とワッシャー A で天井に取り付ける



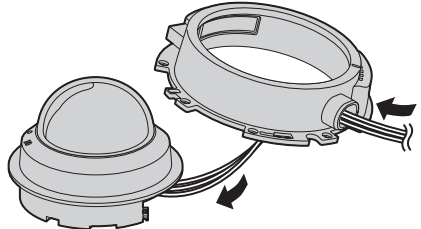
天井に穴をあけずに配線したいとき

1 「天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき」の手順 2 を行う

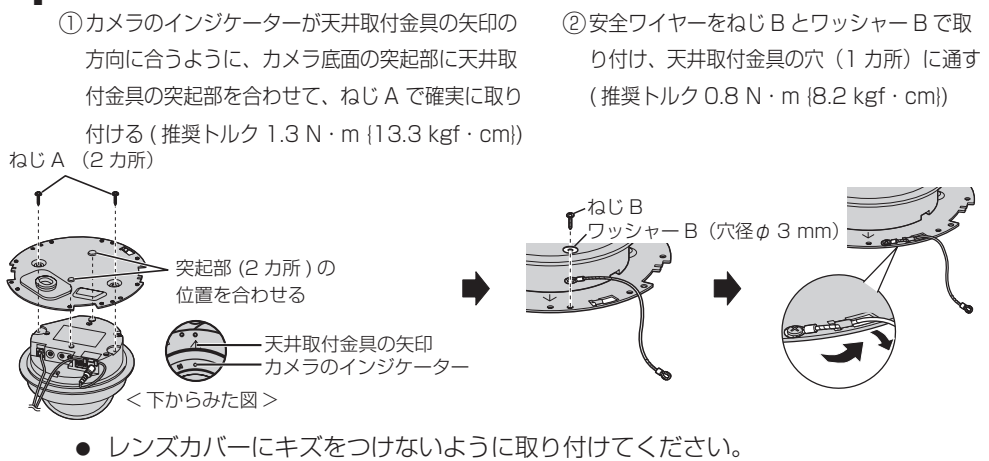
2 防水キャップをインナーカバーからはずして、天井取付金具の穴に取り付ける



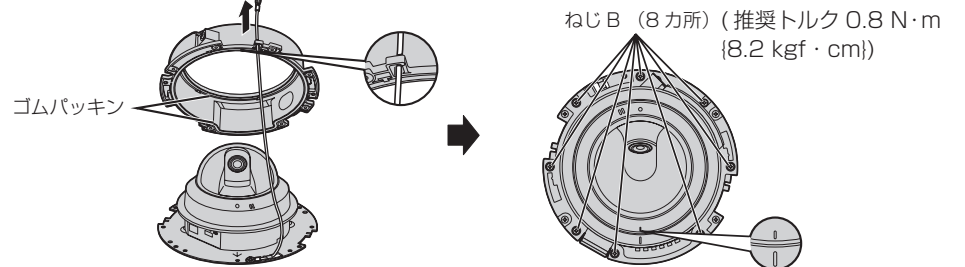
3 「かんたんガイド」の Step2「カメラを接続する」を参照し、必要なケーブル類をインナーカバーを通して、カメラに接続する



4 カメラ底面に天井取付金具を取り付け、安全ワイヤーを天井取付金具の穴に通す

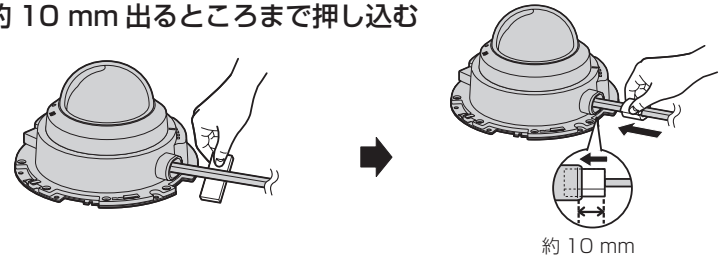


5 インナーカバーに安全ワイヤーを通して、カメラ背面の「|」マークにインナーカバーの「|」マークを合わせて、インナーカバーをねじ B で天井取付金具に取り付ける



- 取り付けの際にインナーカバーのゴムパッキン (2 個) が溝にきちんとはまり、ごみなどが付着していないことを確認してください。
- ケーブル類をインナーカバーにはさみこまないように注意してください。

6 防水スポンジでケーブル類を巻き、インナーカバーの出口から防水スポンジが約 10 mm 出るところまで押し込む

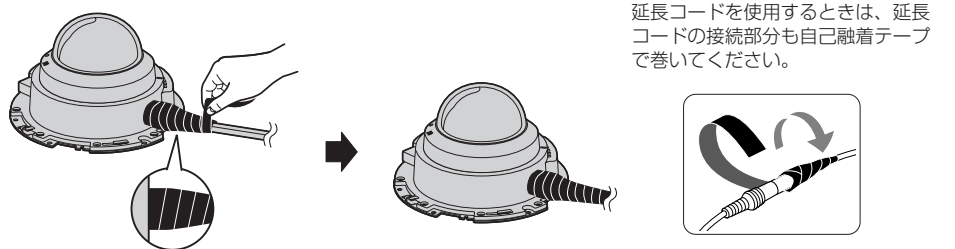


お願い

屋外で使用するときは、防水スポンジを必ず使用してください。防水スポンジを使用しない場合、雨などが隙間から内部へ浸透し、本体が故障することがあります。

7 自己融着テープでインナーカバーの出口の根元から約 10 cm の長さまでケーブル類を巻く

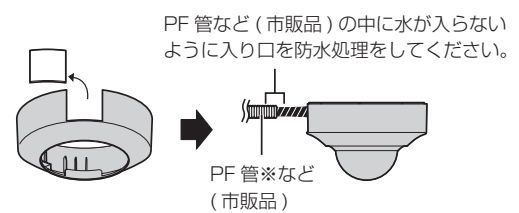
- インナーカバーと防水スポンジの部分は特にしっかりと (3 ~ 4 回) 巻いてください。
- ケーブル類を巻くときは、テープを 2 倍の長さまで引き伸ばして、幅の約半分を重ねて巻いてください。巻き終わりは引き伸ばしを緩めて、軽く指で押さえて巻き止めをします。その後、全体も同じように指で押さえて定着させてください。(さらに自己融着テープの上からビニールテープで保護することをお勧めします。)



延長コードを使用するときは、延長コードの接続部分も自己融着テープで巻いてください。

8 「天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき」の手順 5 を行う

9 天井取付カバーの切り欠き部分を工具で切り取り、開いた部分から配線する



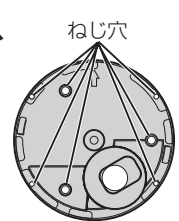
※ PF 管などの防水処理の詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト (<http://panasonic.biz/netsys/netwkcaml/support/>) を参照してください。

10 「天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき」の手順 7 ~ 8 までを行う
以上の手順でカメラの設置は完了です。パソコン画面でカメラを操作し、動作を確認してください。

【天井の材質がモルタルやコンクリートのとき】

市販のドリルと天井取り付け専用のアンカー (ねじの呼び径 4.0 mm) を用意し、以下の手順を参考に穴をあけてください。

1 ベースカバーを設置したい位置に合わせ、ねじ穴から印を付ける (7 カ所)



2 印に合わせ、ドリルで穴をあける

お願い

モルタルに穴をあける場合は、古い天井が落ちることがあります。注意して穴をあけてください。

3 アンカーを差し込み、ソフトハンマーなどで軽くたたく

4 カメラを設置する

5 安全ワイヤーを取り付ける位置に印を付け、手順 2 ~ 3 までを行う

警告

ACアダプター^{※1}、ACコード^{※1}をぬらさない(ACアダプター、ACコードは防水構造ではありません。)



水ぬれ禁止

発火・感電の原因になります。

- ぬらした場合は AC アダプター、AC コードに手を触れず、販売店へご相談ください。

※ 1 : AC アダプター給電の場合のみ